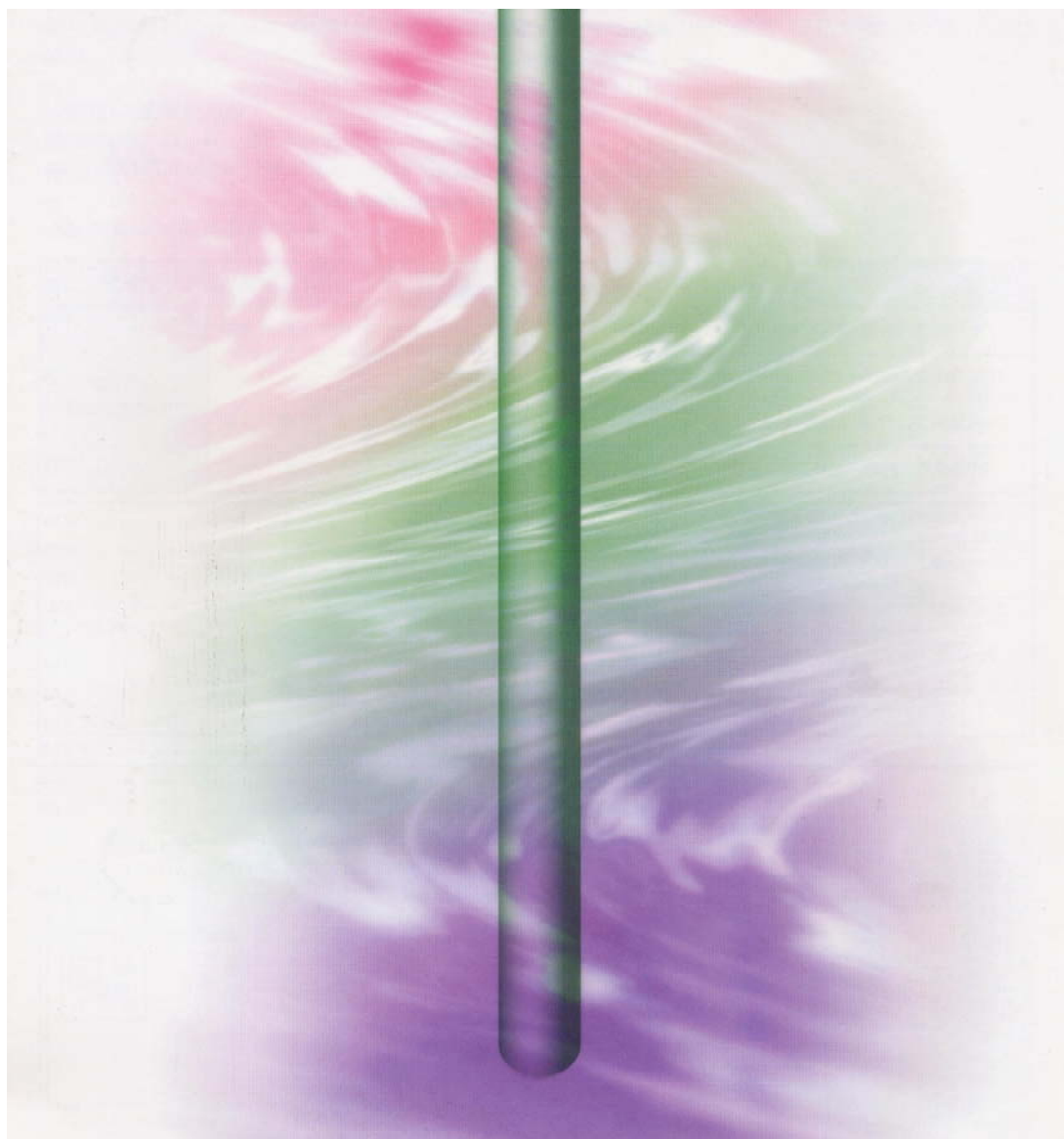


セ ン サ ー

2017年 1月号 第49号

東京温度検出端工業会 会報



年頭にあたって

2017年1月

会 長 林 正 樹

会員の皆様、明けましておめでとうございます。本年も会の運営にご理解とご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

昨年は国際的に予想外の大きな出来事がありました。6月には英国のEU離脱を問う国民投票があり、僅差でEU離脱が決定しました。投票前には、僅差であっても最終的には残留になるだろう、との観測が強かったのですが、フタを開けてみれば逆の結果になり、驚くばかりでした。離脱派のキャンペーンに無責任な誤りがあったり、また投票当日の悪天候も影響した、と言われておりますが、実際のところどうだったのでしょうか。また投票の結果を受けて残留派のキャメロン首相が辞任したのは理解できるのですが、後任に離脱派のリーダーで国民に人気のあるボリス・ジョンソン氏ではなく、残留派だったテリーザ・メイ氏が選ばれたのも、複雑でよく分からないところです。日本ならば民意を問うために解散・総選挙を行うところですが、英国では首相に権力が集中することを避けるために、解散権がかなり制限されているようです。今回の国民投票は言ってみれば大がかりな世論調査のようなもので、結果に対して法的拘束力はないようなので、今後、英国政府がEUに対して落としどころを探る交渉が行われると思われれます。

11月の米国大統領選挙の結果も衝撃的でした。当初、泡沫候補と思われていたトランプ氏が共和党の指名争いを勝ち抜き、クリントン氏との一騎打ちでも、事前の調査では殆どの期間、不利が伝えられていたのを覆して、大統領の座を勝ち取ってしまいました。投票直前、クリントン氏はもう勝ったと思ったのか、人気歌手を招いてコンサートのようなことをやっていたのに対し、トランプ氏は最後まで自家用飛行機を使って接戦州を回って演説していたのが印象的でした。実際、ラスト・ベルト（錆ついた地帯）と呼ばれるペンシルベニア、オハイオ、ミシガンを制したのが大きかったです。今回の結果を生んだ背景には、米国の中産階級の没落があると思われれます。今までは祖父の時代より父の時代、父の時代より子の時代、と生活が豊かになってきたのに、最近は企業、特に製造業が生産拠点を海外に移してしまい、残ったのは賃金の低いサービス業で、長時間働いても豊かな生活ができる程の給与が貰えない、一方で富裕層は更に豊かになる、ということに対する不満、怒りが相当溜まっていると思われれます。そういう状況があるとすると、今回、クリントン氏と民主党の指名を最後まで争った、民主社会主義者を自称するバーニー・サンダース氏が若者だけでなく、もっと広く支持を集めても良いように思われれますが、そうならないところが米国の面白いところで、多くの国民が現状に不満を持ちながら、一方、心のどこかで、他人から助けってもらうのは恥、自分のことは自分で、と思っているようです。

それにしても政治経験の全くないトランプ氏を大統領にしてしまう米国という国は、本当に面白い国だと思います。今回の結果判明後、日本でもいろいろな人がコメントしていましたが、中で面白かったのが、若い頃、カリフォルニアの苺農園で働いた経験を小説にした作家の石川好氏が「今回のことは意外ではない、アメリカ人はああいう荒くれ者が好きなんだ」というものでした。

成る程、ツイッターでフォードや GM、トヨタ等の自動車会社に対して、「メキシコに工場を造ったら、高い関税をかけるぞ！」と言って恫喝するところは、まさに荒くれ者です。個別企業の製品のみに高い関税をかける、ということ可能なのかわかりませんが、あのトランプ氏ならやりかねない、と思わせるところが荒くれ者の面目躍如といったところでしょうか。

トランプ氏はメキシコを目の敵にしていますが、例えばカリフォルニアの農業は 90 %をメキシコからの移民や不法入国者に頼っているといわれます。筆者が学生の頃ですから 40 数年前ですが、伯母夫婦がサン・フランシスコの南のワトソンビルというところで苺農園をやっていて、夏休みの間、伯母の家に泊まって農作業を見学させてもらいましたが、苺の収穫は 100 %メキシコ人でした。それも、かなりの割合で不法入国者がいると日系二世の伯父は言っていました。苺は路地栽培のため、収穫は手作業でしゃがんで行わなければならない、かなりの重労働でしかも低賃金ですから、メキシコ移民を雇わないと成り立たないようでした。この構造は今も変わらないと思われます。

トランプ氏は自分が思い描いている理想とか理念といったものが感じられないだけに、大統領に就任後、具体的な政策が出てきたときに市場がどうなるのか、非常に予測が難しいところです。クリントン氏の嫌われ方も相当なもので、嫌われ者同士の究極の選択でしたが、本当にアメリカ国民は厄介な人を大統領に選んでくれたものです。最新の情勢では 40 %程度とスタート時としては未だかつてない程の低支持率のようで、このまま行くと 4 年の任期を全うするのも危ういのではないのでしょうか。まだまだ波乱がありそうです。

最後になりましたが、今年一年が皆様のお会社にとりまして良い年でありますよう、お祈り申し上げます。

会員紹介

東京岡崎産業株式会社

東京岡崎産業は 1963 年 5 月 11 日中央区八丁堀にて電気機器、工業計器及びその付属品の輸出入並びに国内製造販売の目的で設立、営業を開始いたしましたので本年で創業 55 年となります。

創業当時から主に石油精製装置、石油化学製造装置に使用する温度検出端である熱電対、及び測温抵抗体とその保護管を販売しております。

また 1969 年頃より、納入先が上記装置の計装業界であるため、温度検出端に関連して使用される差圧式流量計の流量検出端であるオリフィスプレート、フローノズル、ベンチュリーチューブの設計・製作を開始しております。

さらに、1972 年頃よりは商事部門としてバルブメーカーである(株)中北製作所のバルブアクチュエーターであるツインパワーの販売権を得て、中北製のアクチュエーターを販売し、その後ロトルク製アクチュエーター、日本ボールバルブ(株)製メタルタッチボールバルブ及び F F I 光ファイバー式電動弁のシステム販売（富士電機製）をも手掛けております。

なお、温度計保護管に対する強度計算(高压ガス法にて要求される最小肉厚計算、或いはカルマン渦による強制振動の耐性計算)は自社製計算ソフトウェアを使用した計算業務を行っております。

また、差圧式流量検出端の絞り径、或いは差圧・流量計算も自社製の計算ソフトウェアにて計算業務を行っております。

代表取締役社長 池谷 隆司

〒103-0027 東京都中央区日本橋1丁目16号7番

日本工装ビル

TEL 03-5202-2280 FAX 03-5202-2281

東洋熱科学株式会社

当社は1976年に創業し、昨年で40周年を迎えました。

創業時は、熱電対用磁気保護管等の販売をしておりましたが、数年後には国内でもいち早くから熱電対・測温抵抗体の開発・製造・販売を行っているセンサーメーカーとなりました。

特に測温抵抗体の素子の製造は、世界でも数少ないメーカーです。

シース熱電対の外径φ 0.25等の極細寸法も製作しておりますが、今後も特殊な製品のご要望にも対応できるよう努力をし、産業界へ貢献をしていく所存であります。

昨年に本社を文京区本郷から千代田区麹町に移転を致しましたので、お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

営業部 業務課 五十嵐 勲

本社：〒102-0083 東京都千代田区麹町 4-3-29

VORT 紀尾井坂 7F

TEL：03-3818-1711

株式会社 徳力本店

今を遡る事およそ300年前、江戸で両替商を営んでいた当主の徳力屋藤七が徳川幕府(八代将軍吉宗公)の命を受け、金銀の改鑄事業を始めたのが、徳力本店の始まりです。

国内では、貴金属地金の健全な取引と正しい知識の普及を行う一般社団法人日本金地金流通協会の正会員として活動し、海外では、「ロンドン地金市場(金・銀)公認溶解・検定業者」ならびに「ロンドン・プラチナ・パラジウム市場公認溶解・検定業者」の資格を有しており、当社製の貴金属地金は、"グッド・デリバリー・バー"として世界にも広く通用するブランドとなっています。

当社は、さらにジュエリー、金工芸品に加え、歯科材料などの医療分野、電気・電子部品などの工業分野、身の周りから最先端技術分野まで、貴金属の総合メーカーとして様々な製品を供給しています。

代表取締役 山口 純

〒101-8548 東京都千代田区鍛冶町2丁目9番12号

TEL 03-3252-0171 (大代表)

FAX 03-3258-1231

<http://www.tokuriki-kanda.co.jp>

会の動き

- ◎平成 28 年 2 月 5 日 新春講演会 … 参加者 28 名（18 社・団体）
会場：TKP 上野ビジネスセンター
内容：場末の弁護士が考える裁判のテキトーなこと
講師：杉浦幸彦氏
- ◎平成 28 年 2 月 5 日 新春懇親会 … 参加者 34 名（19 社・団体）
会場：八吉（上野店）
- ◎平成 28 年 6 月 17 日 第 42 回定時総会及び懇親会 … 参加者 21 名（19 社・団体）
会場：TKP 東京駅八重洲カンファレンスセンター
議題①第 42 期事業報告及び収支決算報告
②第 43 期事業計画案及び収支予算案審議
- ◎平成 28 年 10 月 7 日 第 62 回技術懇談会 … 参加者 14 名（6 社・団体）
会 場：東京都立産業技術研究センター本部
第 1 部講演会「都産技研における金属－炭素共晶点への取組」
第 2 部業種別交流会「業界支援と今後の取組みに向けて」
- ◎平成 28 年 10 月 27 日 一日見学会 … 参加者 20 名（12 社・団体）
見学先：①自衛隊北宇都宮駐屯地
②森永製菓小山工場
- ◎平成 28 年 11 月 22 日 温度計の実務講座（第一回） … 参加者 40 名（14 社・団体）
会場：大田区産業プラザ
内容①：卑金属熱電対と補償導線及び保護管
講師：風岡学氏（㈱岡崎製作所）
内容②：貴金属熱電対と標準熱電対
講師：浜田登喜夫氏（田中貴金属工業㈱）
- ◎平成 28 年 12 月 6 日 温度計の実務講座（第二回） … 参加者 30 名（10 社・団体）
会場：大田区産業プラザ
内容①：測温抵抗体
講師：池上宏一氏（林電工㈱）
内容②：トレーサビリティと校正
講師：斉藤尚子氏（日本電気計器検定所）

一日工場見学会報告

株式会社アイコス 栗田文人

東京温度検出端工業会の一見学会が 2016 年 10 月 27 日に開催されました。

当日午前は陸上自衛隊・北宇都宮駐屯地、午後は森永製菓・小山工場を見学しました。

陸上自衛隊・北宇都宮駐屯地は、中島飛行機（現・富士重工業）が開設した飛行場を昭和 31 年に防衛庁管轄となり、その後航空・陸上・海上自衛隊が航空基地等として使用、航空学校岩沼分校の移駐なども経て、現在に至っているそうです。このため陸上自衛隊という名前とは印象の異なる、国内唯一の陸曹航空操縦教育（パイロット養成）学校と陸上自衛隊航空科部隊のヘリコプター基地という実態でした。（航空自衛隊や海上自衛隊の航空部隊とは全く異なるようです）

陸上自衛隊の航空科は、陸上での作戦の支援のための活動が目的であり、この点は空自や海自とは随分異なるようでした。具体的には陸上戦闘支援以外に、災害派遣などでも活躍されているようで、2015 年の関東東北豪雨（常総市の鬼怒川越水・堤防決壊）そして御岳噴火における救助のほぼ全てを同駐屯地航空部隊から行ったそうで、2016 年の熊本地震でも遠距離ながら同航空部隊が救援活動に参加したそうです。

第四格納庫では、災害派遣で捜索・救助や物資輸送でも利用される、中型の多用途ヘリコプター UH-60JA 型を見学し、その後東日本大震災でも遠征活動した特殊消防車など 2 台を見学しました。見学中当工業会会員からは温度センサー関連他活発な質問があり、参加者の関心の高さを伺うことができました。

見学後の昼食『作戦』は隊員食堂で、盛り付けから食器洗い（一部）も体験し、栄養バランスに配慮された食事をいただき、同時に自衛隊員の方々との交流を楽しむこともできました。

毎年 5 月には一般開放の行事もあるそうなので、機会があればご家族等で訪問されてはいかがでしょうか？



この日の献立

米飯（麦あり）

生揚げとかぶの味噌汁

いかとブロッコリーの

コクうま炒め

サラダ菜（付け合わせ）

若布と胡瓜のナムル

里芋白煮

梨

（予想外にヘルシーな

献立でした）

午後の森永製菓・小山工場では、エンゼルパイ・チョコボール・キャラメル製造工程を見学しました。工場建物は1942年からのもので、見学コースと従業員通路は共用となっており、食品会社にしては珍しく従業員目線での見学ができました。その一方、食品工場ということもあり、国内業界最初のISO14001取得工場そしてHACCP対応などと合わせ、安全と衛生さらに環境対応の管理はとても厳しく、特に毛髪混入に対する管理は徹底されていました。

残念ながら温度管理の詳細を見ることはできませんでしたが、国内唯一のチョコボール製造工場ということもあり『おもちゃのカンヅメ』の歴史も合わせて見る事ができました。見学後は多くの参加者が売店での買い物を楽しんだと思います。

末筆になりますが、今回このような機会を与えていただきました、事務局そして関係者、見学先の皆様方に、この場をお借りして心より御礼申し上げます。



自衛隊・北宇都宮駐屯地

森永製菓・小山工場



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年の年始回りでのお客様の反応は、例年に比べると幾分良いように感じました。

景気がどうこういえる状況にはほど遠いのですが、少しずつでよいので上向いて欲しいものです。アメリカの新大統領の言動が大いに気になるころではございますが、皆様にとって本年がより良い年になりますよう、心よりお祈り申し上げます。



平成 2 9 年 1 月 発行 No.49

発 行 所 東京温度検出端工業会

事 務 局

〒 113-0021 東京都文京区本駒込 6 - 5 - 5

林電工 株式会社 内

電 話 0 3 - 3 9 4 5 - 3 1 5 1

F A X 0 3 - 3 9 4 5 - 3 1 3 0